

「新人さん、いらっしやい！」(船越)

所得税確定申告の慌ただしい時期も終わり、少し落ち着けるかと思ったら、例年通りではありますが、停滞していた他の業務に追われ、今の方がバタバタした感じの日々となっています。

しかも、ありがたいことに最近とみに多方面からいろんな相談事をいただくようになり、改めて、あと一人スタッフがいてくれたら、もっと敏速に細やかな対応ができるんじゃないかという思いを強くしています。そこでお願いです。税理士事務所で働いてみるのも楽しそうだな?とと思ってらっしゃる方をご存知でしたら、ぜひご紹介をお願いいたします。



## 今さら聞けない 経済用語

### 【今月の教えてキーワード：マイナス金利】

金利がマイナスになること。通常はお金を預けると金利を受け取ることができるが、マイナス金利下では逆に手数料を支払うことになる。2016年1月、都市銀行や地方銀行などの金融機関が日本銀行に資金を預ける際の金利をマイナスとする政策が決定された。これは、金融機関が日本銀行に資金を預けると手数料が発生し損失となるため、その資金を企業への貸し付けに回すなど結果的に経済を活性化させようという狙いがある。

## 偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

### 【神になった天才文人：菅原道真】

学問の神様として親しまれる菅原道真は845年、菅原是善の家に生まれます。菅原家は学者の家系で、祖父・清公は最澄、空海らと遣唐使に随従、帰国後は名門の私塾を営んでいました。このような恵まれた環境の中で道真も才能を開花し、



若くして最難関の国家試験である方略試に合格します。方略試は230年間でわずか65人しか合格しなかったともいわれる厳しい試験でした。その後、文人の頂点ともいわれた文章博士(もんじょうはかせ)に就任、官吏として活躍します。宇多天皇にその実力を認められ右大将に任命されます。同じ頃、宇多天皇は醍醐天皇に譲位した

のですが、このときに宇多天皇が道真だけに譲位の相談をしたことが周囲の不满を呼びます。左大将であった藤原時平の陰謀により、道真が醍醐天皇を排除しようとしているという嫌疑をかけられて大宰府に左遷され、57歳で非業の死を遂げました。その後、陰謀に関わった藤原家の人々の相次ぐ死、京に立て続けに起こった天災が、道真の怨霊によるものと考えられるようになります。そして死後、数十年して道真の左遷は破棄され高い身分が与えられました。さらに道真の霊を鎮めようと、大宰府や北野など各地に天満宮がつくられ「天神様」として祭られたのです。時の経過と共に道真の怨霊という側面は影を潜め、学問の神様として慕われるようになりました。

今を生きる

### 先人の言葉

横綱になったら、引退することを考える

第48代横綱である大鵬の言葉。どんな大横綱でも大社長でも年齢を重ねれば体力や知力の衰えは避けられない。上に立つものは退路を断つ勇気と覚悟が必要だ。

# トレンドを斬る!

日本の小学生の象徴である「ランドセル」が脚光を浴びています。ハリウッド女優の愛用を発端にファッションアイテムとし

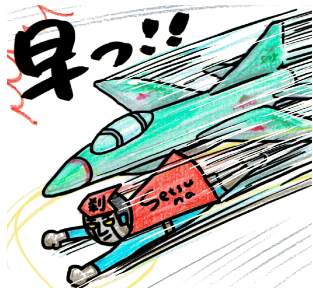
て欧米に広まる一方、アニメで認知度が高い中国からの観光客の土産物としての需要も増えています。人気の理由は6年間の使用を前提とした耐久性や機能性に加え、職人技の美しさにあるようです。定番以外にも新たに開発されたビジネスマン向けの大人用やスポーツ仕様も好評とか。創意工夫がお家芸の日本製のブームはまだまだ続きそうです。



## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント:【だからこそ「今日」という一日を大事にしたい】

極めて短い時間を「刹那(せつな)」といいます。仏教の時間の概念において最小単位である「刹那」は、約75分の1秒だといわれています。つまり「一瞬」です。絶え間なく続いているように思える時間は「刹那」



の連続で、あっという一瞬の間にすべての物事が変化していることとなります。刹那の連続で過去が現在になり、さらに未来へと連なっていくのでしょうか。この世に存在するあらゆるものは移り変わっていきます。すべてが一刻一刻、一瞬一瞬と変化して、変わらないものは何ひとつありません。それが「諸行無常」で、お釈迦様の悟りを表す言葉のひとつです。

「諸行無常」の意味を頭では理解していても、実感するのは難しいものです。

久しぶりに会った人の変化には敏感でも毎日、顔を合わせている人の変化には気付きにくく、何も変わっていないように見えることさえあります。自分のことも同じでしょう。10年前の写真を見れば変化は一目瞭然ですが、1年前くらいの写真では変化が読み取れないかもしれません。けれどそれは錯覚です。私たちは1年ごと確実に変化しています。1年経てばひとつ年を重ね、その分だけ老いてもいます。1年で変化しているということは、1日ごとにも変わっているわけです。1日で変化しているのなら1時間、1分、1秒、刹那ごとにあらゆるものが変化しているのでしょうか。言い換えれば、刹那の連続で1年、10年、そして一生となっていくのです。こうしている間にもどんどん時間は過ぎていき、すべては変化しながら少しずつ老いて人生の終わりに近づいていきます。



時間は命と同じです。生まれたばかりの赤ちゃんも80歳の人も、残された時間が減っていくことに変わりはありません。実感するのが難しいだけで、誰でも刹那、刹那に命が失われています。時間の無駄遣いは命の無駄遣いだと思えば、少しは「今」を大事に生きられるでしょうか。お釈迦様の悟りには達せずとも、せめて「今日一日を大事にしよう」という気持ちで毎日を積み重ね、商売に精進していきたいものです。

トナリの

## 本棚



### 【三匹のおっさん】

小説『フリーター、家を買う。』『空飛ぶ広報室』などの実写化で人気の有川浩の作品。定年を迎えた三人のおっさんが、町内に起こる事件をそれぞれの個性を活かしてスカッ!と解決する痛快人情劇です。勇気と元気をもらえること間違いなし。

### 船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: [info@f-office301.com](mailto:info@f-office301.com)

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎